

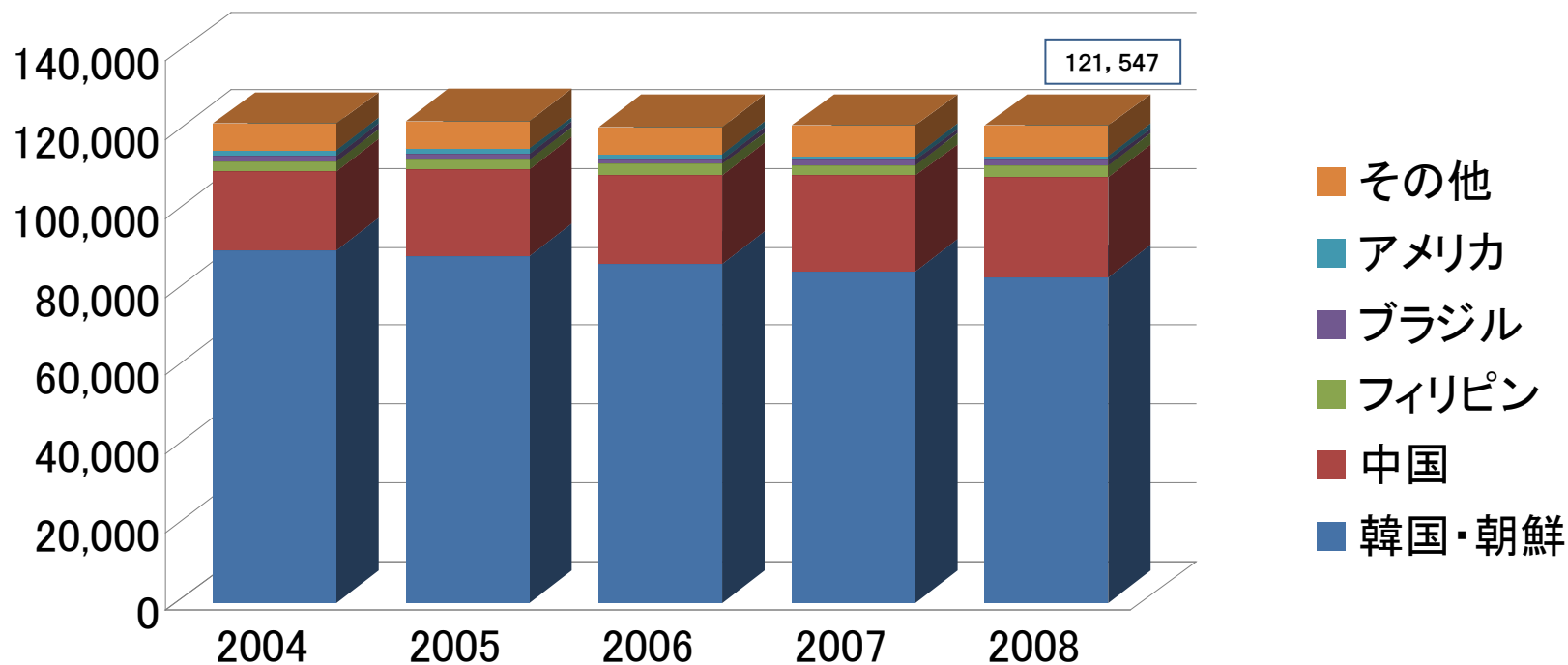
大阪市外国籍住民施策

오사카시 외국국적 주민시책 **Building a Tolerant Community in Osaka**

大阪市市民局人権室
오사카시 시민국 인권실
Human Rights Office, Citizens' Affairs Bureau, City of Osaka

外国人登録者数にみる大阪市の特徴

1 外国人登録者数の推移

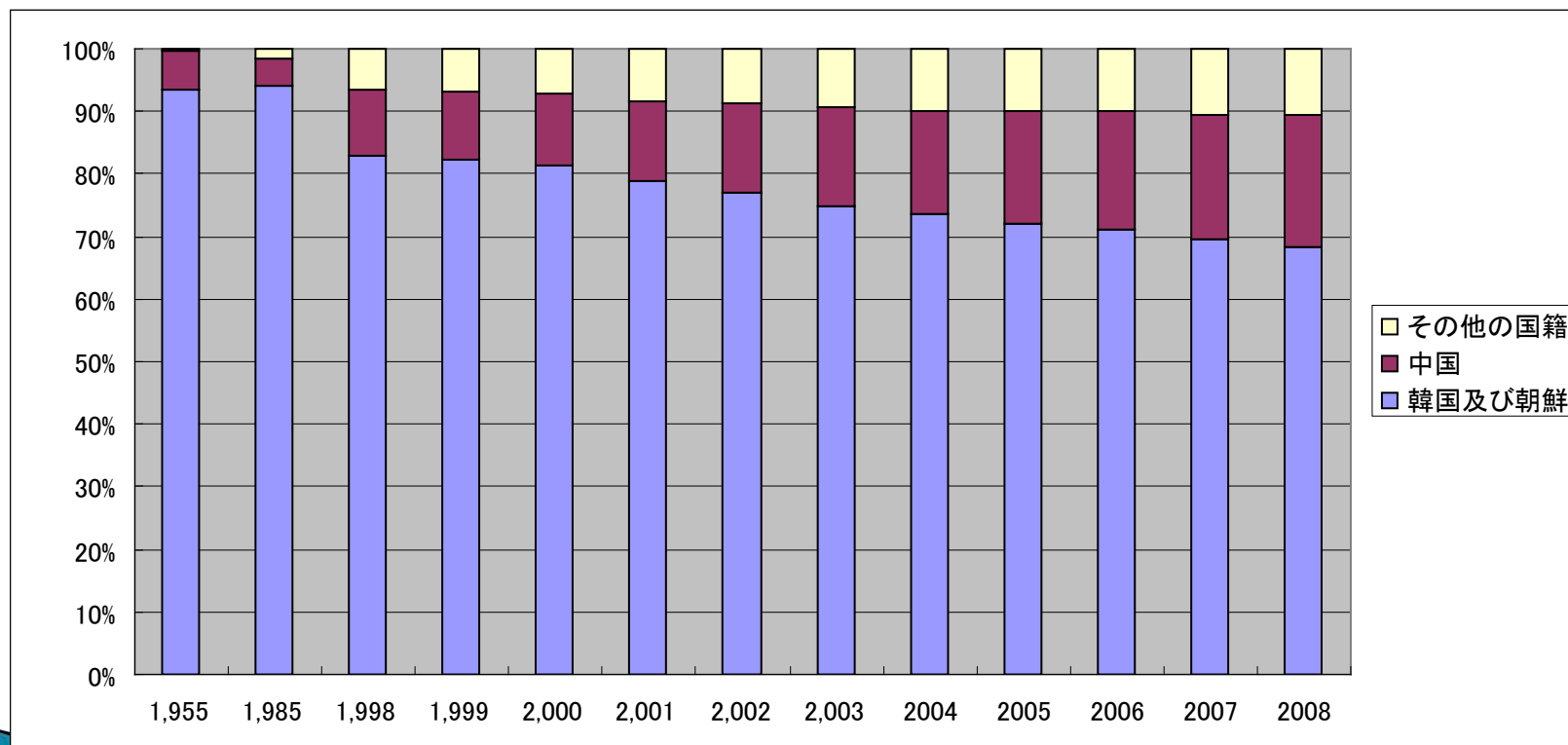


外国籍住民比率の推移

総数は変わらないが、出身国・地域比率は変わっている

韓国・朝鮮籍を除けば、外国籍住民はこの10年で2倍近く増加している

※外国籍住民の多数を占める韓国・朝鮮籍は、歴史的経緯を有する人々とその子孫であり、現在は日本で生まれ育った人が多数占めている。



外国人登録者数にみる大阪市の特徴

【国籍別】

韓国・朝鮮籍(約7割)中国籍(約2割)等、約95%
はアジア諸国

【在留資格別】

「特別永住者」「永住者」「留学生」「日本人の配偶者等」
「定住者」が多い

【人口比】

人口の約4.6%が外国籍住民(政令指定都市でトップ)
→22人に1人は外国籍住民、文化的背景の異なる
日本国籍者も増加している

2008年外国人登録(大阪市)

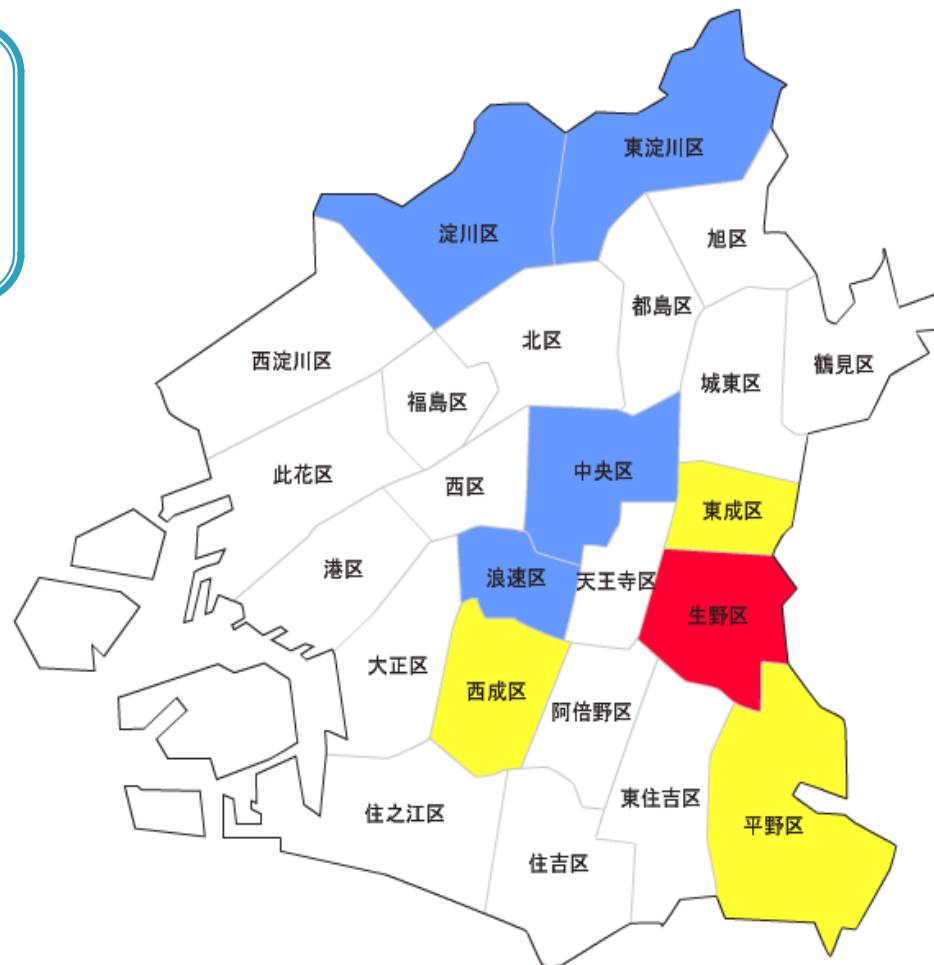
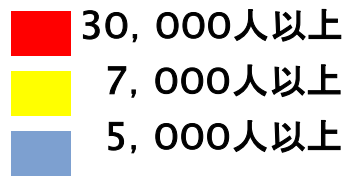
新規登録者 8,016人

内訳	入国	7,527人(うち、16歳未満	400人)
	出生	485人	
	その他	4人	

閉鎖 8,143人

内訳	出国	5,903人
	死亡	880人
	日本国籍取得	1,357人
	その他	3人

外国籍住民が5000人以上の区



過去5年に5%以上外国籍住民が増加した区

	住民基本台帳 人口 A	外国人登録者数			総数 (A+B)	比率 (%) (B/A+B)	外国人登録者数の 増加率(過去5年)
		H20.12現在 B	H19.12現在	対前年 増減数			
北区	97,247	4,278	4,225	53	101,525	4.21	1.08
福島区	62,497	1,257	1,218	39	63,754	1.97	1.09
此花区	65,229	1,514	1,452	62	66,743	2.27	1.14
中央区	69,747	6,704	6,558	146	76,451	8.77	1.14
西区	74,883	2,846	2,787	59	77,729	3.66	1.06
港区	83,655	2,600	2,465	135	86,255	3.01	1.09
浪速区	50,009	5,473	5,242	231	55,482	9.86	1.31
東淀川区	168,182	5,634	5,484	150	173,816	3.24	1.06
阿倍野区	102,880	2,207	2,087	120	105,087	2.10	1.15
計	2,522,724	121,547	121,556	△ 9	2,644,271	4.60	0.996

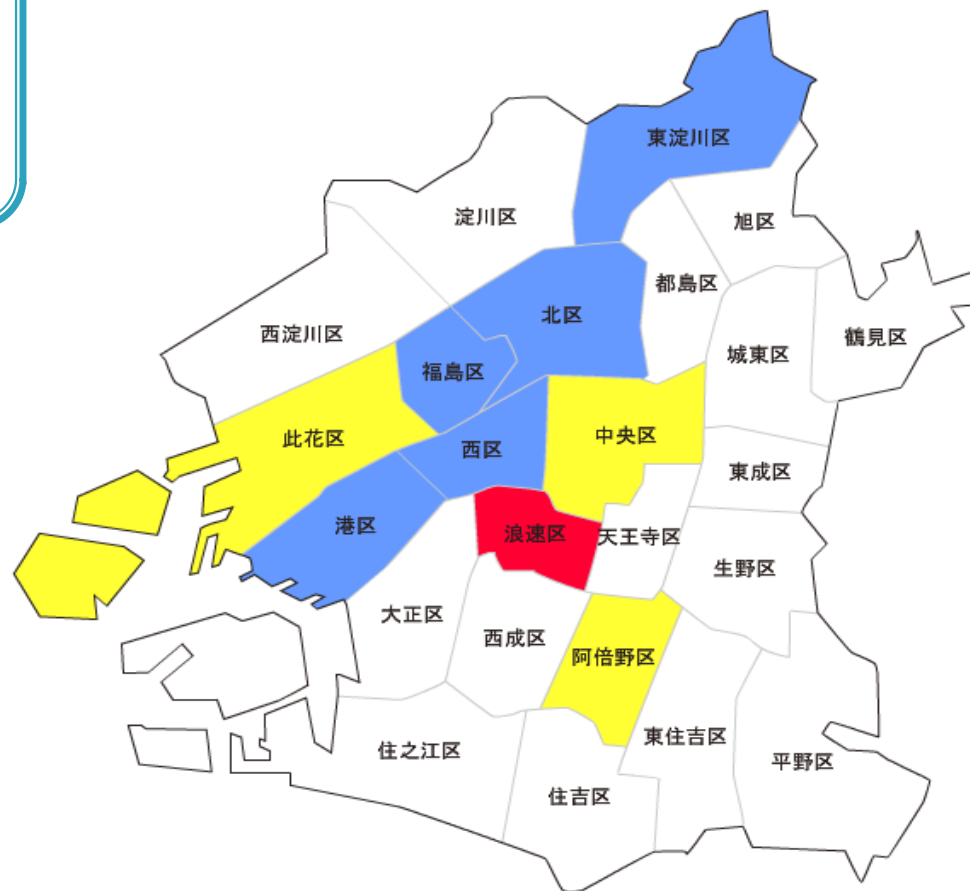
外国籍住民の急増している区域

5年前と比較して

■ 30%以上

■ 10%以上

■ 5%以上



外国籍住民施策基本指針の目標

1998年策定
2004年改定

外国籍住民の
人権の尊重

Respect for Everyone's Human Rights

多文化共
生社会の
実現

Creation of a Tolerant Community

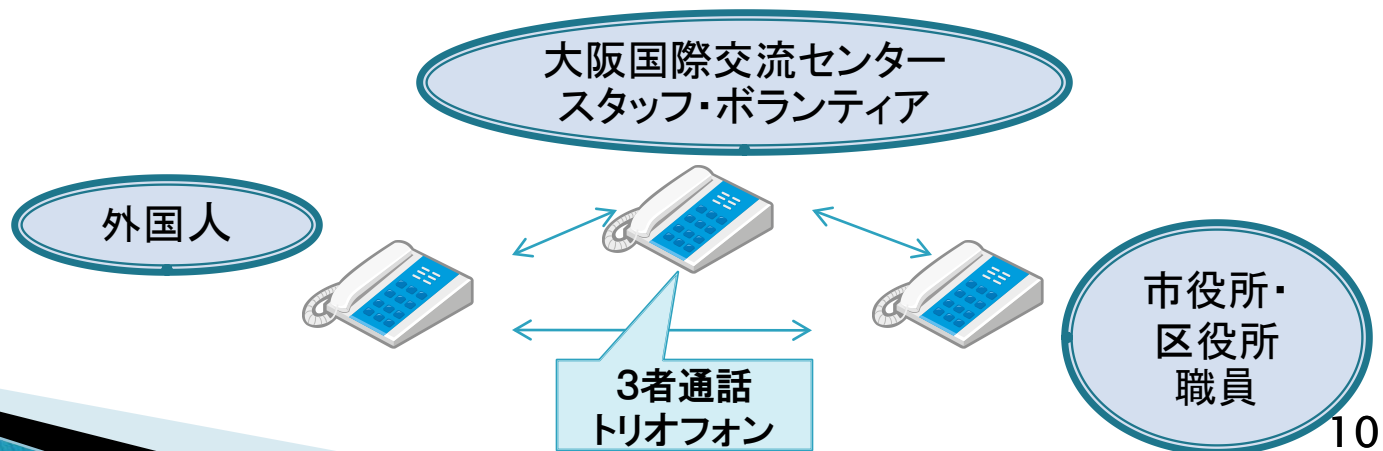
地域社会
への参加

Community Participation by
Non-Japanese Residents

【事業例1】 情報提供・コミュニケーション支援

1 市政相談

	MON	TUE	WED	THU	FRI	
英語	→					
中国語	→					
韓国・朝鮮語	→					
スペイン語					→	
ポルトガル語		→				
タイ語	→					
インドネシア			→			



2 法律相談

開催日	毎月2回、第1・第3水曜日(予約制)
相談できる言語	市政相談と同じ言語
相談者	大阪弁護士会所属の弁護士

3 その他、外国語で相談できる機関

生活全般	大阪国際交流センター	7言語
住宅に関する相談	住まい情報センター	3言語
子育てに関する相談	子育ていろいろ相談センター	3言語
エイズ、新型インフルエンザ等感染症に関する相談、問合せ	大阪市保健所	3言語
市税に関する相談	市税事務所	3言語

4 生活情報冊子「エンジョイオオサカ」(5言語)

5 外国語版ホームページ「リビングインフォメーション」 (6言語)

6 日本語習得支援

① 専門職員が教える教室

「基礎レベルの日本語教室」(弁天町市民学習センター)

「生活日本語コース」(大阪国際交流センター
/大阪日本語教育センター)

② ボランティアとの交流を通じて、日本語や日本文化を学ぶ教室

「地域識字・日本語交流教室」など

(教育委員会関係、国際交流協会、NPO等
市内に約50教室)

【事業例2】

1 子どもの教育

1 国際理解教育

外国青年招致事業、英語でわくわく1・2・3事業 他

2 在日韓国・朝鮮人の子どもの教育

民族クラブ(98校)

3 帰国・来日等の子どもの受け入れ

日本語指導者・通訳者派遣

帰国した子どもの教育センター校(4年生以上)小・中学校各4校 2007年5月現在

	全児童・生徒数	外国籍児童・生徒数	外国人児童・生徒割合	民族学級・民族クラブ設置校
小学校	123,302人	2,739人	2.2%	64校
中学校	54,814人	1,612人	2.9%	41校

2009年度の新規事業(例1)

- ▶ 1 外国籍住民のコミュニティ生活意識実態調査
市内2区(東成区・平野区で実施)

【対象者】 外国籍住民 各区300人

日本国籍住民 各区100人

【調査方法】 郵送法によるアンケート調査

アンケート回答者へのヒアリング調査

【回収率】 外国籍住民 36%

日本国籍住民 43%

ヒアリング調査実施者 約20人

2009年度の新規事業(例2)

2 区における多文化共生支援事業

区役所・NPO・地域住民が協働して実施する多文化共生の取組みを支援

【テーマ及び実施区】

①地域防災 浪速区、淀川区、東成区

「留学生との協働による多言語防災マップの作成」等

②国際交流 港区

「日本文化教室と日本語スピーチコンテスト」

③生活支援 西淀川区

「ポルトガル語での子育て・医療情報の提供」

今後の課題

- 1 実態把握と市民への啓発
- 2 外国籍住民参加の地域コミュニティの形成
- 3 市民、地域団体、NPO／NGO、企業、行政の
更なる連携と協働

「住みやすい町、住んでよかったと感じる町」へ